



SYNESIS バージョン 7.5 リリースノート

2022-10-20

Version 7.5.2

リリースパッケージ

本バージョンのリリースパッケージは、下記の製品に適用可能です。

- 新規出荷品の SYNESIS
- バージョン 7.5.x の SYNESIS へのパッチ適用
- 機能追加版ソフトウェア提供対象の SYNESIS のバージョンアップ
 - 対象の SYNESIS は下記のリンク先を参照ください
<https://www.synesis.tech/eos-eol-product-information/>
 - SYNESIS の現バージョンにより制限があります。本書[バージョンアップ](#)の内容を参照ください。

対応モデル

前バージョンと同じです。

修正した不具合

- 1) トレースファイル保存を連続して複数要求中に、現在実行中のトレース保存をキャンセル後すぐに新しいトレース保存を要求した際に、NetKeeper サービスが再起動する不具合を修正しました。[#23447]
 - ◇ 本不具合はバージョン 5.0 以降で発生していました。
- 2) SYNESIS の OS ヘコンソールでログインした際に、Ubuntu22.04.1 LTS へのアップグレード確認ダイアログが表示される不具合を修正しました。[#23474]
 - ◇ 本不具合はバージョン 6.5 以降で発生していました。

2022-09-30

Version 7.5.1

対応モデル

本リリース時点で各モデルの対応状況は以下のとおりです。

- 動作確認済のモデル

Capture Module	Control Unit Portable	Control Unit Distributed	External Storage
SYxC-1G4N1-HP/LE, SYxC-10G2N1-HP/LE, SYxC-10G4N1-HP, SYxC-25G2N1-HPL(※), SYxC-25G4N1-HP,	SYxB-2GP1/2/3, SYxB-4GP1/2, SYxB-10GP1/2/3, SYxB-20GP1/2/ SYxB-20GP1-R10	SYxB-2GR1-C, SYxB-8GR1-C, SYxB-10GR1/2, SYxB-20GR1/2, SYxB-20GR1-CP	SYxE-8GR1-C, SYxE-20GR1/2

SYxC-100G2N1-HP, SYxC-100G2N2-HP(※)	SYxB-40GP1/2, SYxB-50GP1, SYxB-100GP1/2/3 (※), SYxB-100GP1-7300MAX		
--	---	--	--

※ Capture Module: SYxC-25G2N1-HPL または SYxC-100G2N2-HP と、Control Unit: SYxB-100GP1 の組み合わせでは、このバージョンを適用することができません。

● 動作確認済の旧モデル

SYS-100G-HPP2

● 動作未確認のモデル

Capture Module	Control Unit Portable	Control Unit Distributed	External Storage
-	SYxB-100GP4, SYxB-200GP1/2/3, SYxB-200GP1/2-LongRep	-	-

新機能

- 1) キャプチャレコード単位または時間範囲指定で、解析データを削除する機能を追加しました。 [#21519]
- 2) 解析済みキャプチャレコードを、再解析できるようになりました。 [#21519]
- 3) タイムレンジが重複した分割レコードを、生成できるようになりました。 [#21519]
- 4) 分割されたトレースファイルを、tar 形式にまとめてダウンロードする機能を追加しました。 [#19493]
- 5) 保存フィルタの L3 プロトコルフィルタ、アプリケーションフィルタにおいて、プロトコルとして SCTP を選択できるようになりました。 [#10927]
- 6) CGS Tower Networks 社、VSS Monitoring 社の NPB (Network Packet Broker) によって付加されたイーサネットレーラのタイムスタンプをデコードする機能、およびそのタイムスタンプを元に APM/NPM 解析、マイクロバースト解析を行う機能を追加しました。 [#4851]
- 7) ユーザ認証を外部認証で行う場合、サインイン時に「ローカル認証モード」を選択できないようにすることが可能となりました。 [#22150]
- 8) NTP サーバおよびアダプタの時刻同期情報を表示する機能を追加しました。 [#21469]
- 9) NTP サーバとの時刻差が大きい場合に、step mode で直ちに時刻を同期する機能を追加しました。 [#21469]
- 10) NTP サーバのサーバオブションとして、"prefer"を設定することが可能になりました。 [#21469]
- 11) Management Console に、ファイアウォールの情報を表示する機能を追加しました。 [#16987]

バージョン 7.0 からの仕様変更

- 1) 保存フィルタのフローフィルタで指定したポート番号が SCTP にも適合するようになり、SCTP パケットも抽出できるようになりました。 [#10927]
- 2) SYNEISIS RESTful API 2.0 で返却する日時情報パラメータを、すべて"2022-09-11 15:27:57.000"のような形式に統一しました。 [#22652]
- 3) SYNEISIS サービスの管理を、SystemV 系の管理方式から systemd による管理へ移行しました。

脆弱性対応

- 1) [CVE-2004-2734,CVE-2014-0053,CVE-2014-2857,CVE-2014-2858] SYNESIS から送信する全ての HTTP レスポンスにおいて、Cookie の Secure 属性および HttpOnly 属性に True を設定するようにしました。
- 2) TCP timestamp option を無効化しました。
- 3) Tomcat の管理領域への HTTP アクセスを拒絶するようにしました。
- 4) 脆弱性を指摘された 3rd party ライブラリを、脆弱性が対策されたバージョンへ更新しました。

修正した不具合

- 1) 保存フィルタのフローフィルタでポート番号を指定していない場合、IP フラグメントで分割されたパケットを抽出できない不具合を修正しました。 [#21433]
◇ 本不具合はバージョン 5.5 以降で発生していました。
- 2) SYNESIS の初期化を実施しても、分割トレースファイルの上限サイズが出荷時の値に戻らない不具合を修正しました。 [#21531]
◇ 本不具合はバージョン 7.0 以降で発生していました。
- 3) V7.0 の SYNESIS でバックアップした設定ファイルを SYNESIS にアップロードした際に、ファイル名が文字化けする不具合を修正しました。 [#21537]
◇ 本不具合はバージョン 7.0 以降で発生していました。
- 4) RESTful API 2.0 の "GET /traces/{saveTraceTaskUuid}" または "GET /traces/all" で取得した情報に含まれる URL にアクセスしても、トレースファイルがダウンロードできない不具合を修正しました。 [#21630]
◇ 本不具合はバージョン 6.5 以降で発生していました。
- 5) CLI のパケットリプレイヤーにおいて、非パフォーマンスモードでパケットを送信した際に表示されるパケットバイト数が実際の送信バイト数と一致しない不具合を修正しました。 [#22842]
◇ 本不具合はバージョン 5.0 以降で発生していました。
- 6) APM/NPM 解析の進捗を表すステータスバーが、0% から進まなくなることがある不具合を修正しました。 [#21616]
◇ 本不具合はバージョン 3.5 以降で発生していました。
- 7) 保存フィルタの VoIP フィルタで緊急通報呼番号を指定しても、対応するサービス URN 含む SIP パケットを抽出できない不具合を修正しました。 [#23051]
◇ 本不具合はバージョン 5.5 以降で発生していました。
- 8) Management Console の [Network (IPv4)] で "Netmask" に正しい値が表示されない不具合を修正しました。 [#22181]
◇ 本不具合はバージョン 6.5 以降で発生していました。
- 9) 設定のバックアップ・リストア機能において、通知メール設定がバックアップされない不具合を修正しました。 [#23296]
◇ 本不具合はバージョン 6.5 以降で発生していました。
- 10) キャプチャモジュールに SYxC-100G2N1-HP を搭載しているモデルで SYNESIS の初期化を実施した際に、使用できない機能が GUI のメニューに表示される不具合を修正しました。 [#23423]
◇ 本不具合はバージョン 6.5 以降で発生していました。

11) tomcat のログファイルである polyvirtual_portal.log のサイズが 10MB に達すると、それ以降のログ出力が停止する不具合を修正しました。[#23286]

◇ 本不具合はバージョン 6.0 以降で発生していました。

本バージョンで追加された既知の不具合および制限事項

1) 保存フィルタとキャプチャフィルタの合計数が 19000 個前後に達した場合、保存フィルター一覧およびキャプチャフィルター一覧にフィルタが 1 つも表示されなくなることがあります。[#21579]

バージョンアップについて

- バージョン 6.5 以降からのバージョンアップ
通常のバージョンアップ手順を実施することにより、設定・キャプチャパケット・ユーザ作成データを全て保持したまま 7.5 へバージョンアップすることができます。
- バージョン 6.0 以前からのバージョンアップ
システムリカバリにより 7.5 へバージョンアップすることができます。
システムリカバリを実施すると設定・キャプチャパケット・ユーザ作成データは全て削除されますが、バージョン 6.0 からのバージョンアップに限り設定情報を引き継ぐツールを提供します。